2026年11月13日

各　位

会社名　株式会社ダイキアクシス
代表者名　代表取締役社長CEO　大亀　裕貴
（コード：4245 東証スタンダード市場）
問合せ先　常務取締役　本田　和博
（TEL：089-927-1122）

通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

株式会社ダイキアクシス（本社：愛媛県松山市、代表取締役社長：大亀 裕貴）は本日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2026年12月期（2026年１月１日～2026年12月31日）の連結業績予想及び期末配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

１．通期業績予想の修正

（1）2026年12月期（通期）連結業績予想数値の修正（2026年１月１日～2026年12月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	50,000	1,450	1,350	540	40.70
今回修正予想（B）	50,000	1,600	1,500	800	60.25
増　減　額（B－A）	0	150	150	260	
増　　減　　率（%）	0.0	10.3	11.1	48.2	
（参考）前期連結実績（2025年12月期）	48,321	1,272	1,301	461	34.81

（2）業績予想修正の理由

2026年12月期の通期連結業績予想につきましては、下期においても中東情勢の影響等による原材料・資機材及び商品仕入価格等の上昇、並びに製品・商品価格の上昇に伴う受注・販売への影響や納期遅延・採算性悪化等が見込まれ、業績への影響を合理的に見積もることが困難な状況にありました。

しかしながら、当第３四半期末時点で業績が底堅く推移しており、受注済案件の現況等も勘案すると、前回予想並みの通期売上高を確保できる見通しであります。利益面につきましては、各種コストの上昇が引き続き見込まれるものの、適切な販売価格への修正・反映を進めるとともに、製品・商品の安定供給や全社一丸となったコスト管理により、連結営業利益、連結経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想を上回る見込みとなりました。

以上の理由から、2026年２月13日に公表いたしました2026年12月期通期（2026年１月１日～2026年12月31日）の連結業績予想を修正いたします。

2．期末配当予想の修正（増配）

(1) 期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第２四半期末	期末	合計
前回発表予想		12円00銭	24円00銭
今回修正予想		14円00銭	26円00銭
当期実績	12円00銭		
(参考)前期実績 (2025年12月期)	12円00銭	12円00銭	24円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は株主への安定的な利益還元と会社の継続的な成長を実現するため、各期の連結業績、配当性向及び内部留保を総合的に勘案した上で配当を行っていくことを基本方針としております。この方針に基づき、今回の連結業績予想の上方修正を踏まえ、期末配当金の予想について増配修正を行うことといたしました。

この結果、１株当たりの中間配当金は12円、期末配当金は14円、年間配当金は前期に比べ2円増配の26円となります。

※業績予想及び配当予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在の見通し、計画に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以　上

■本件に関するお問い合わせ
株式会社ダイキアクシス 経営戦略本部
E-mail：ir@daiki-axis.com